

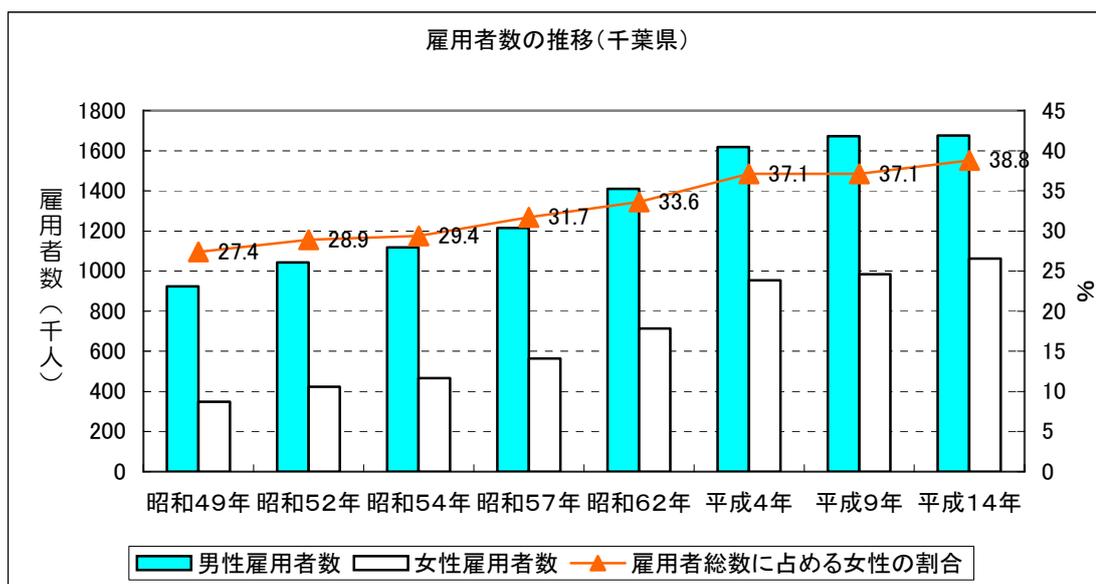
## 目標9 女性の職業能力の開発と就労機会の拡大

【現状と課題】女性の自立には経済的自立が不可欠です。職業を通じて自己能力を高め、社会とのつながりを持ち、経済的自立を求める女性が増えています。

しかし、女性は結婚・妊娠・出産・育児・介護等のため、働く意欲はあっても途中で退職せざるを得ない場合や、再就職の際に、年齢制限等により希望する職業につけない場合や過去の職業経験が活かされない場合があります。

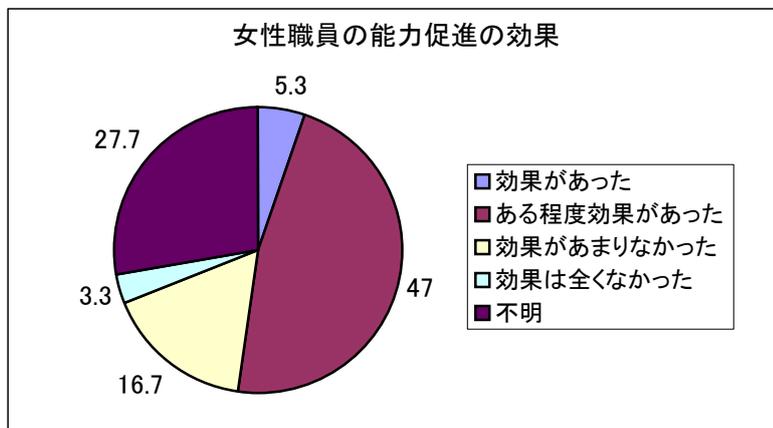
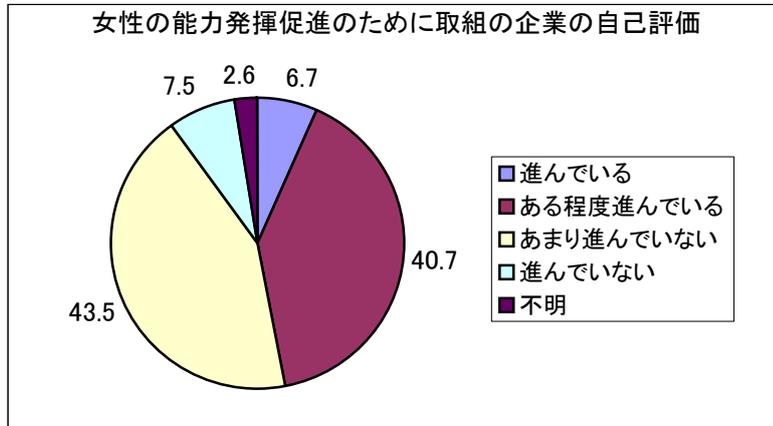
一方でまた、働き続けている場合でも、男女雇用機会均等法の十分な運用がされていないため、女性が能力を発揮しにくい状況や男性と同様な研修の機会等が与えられないこともあります。

職業能力を向上させ、就労機会を拡大するために、キャリアを活かした仕事や働き方を求める女性や新たに起業家をめざす女性を対象とする学習機会の確保、情報の提供や支援が必要です。



総務省「就業構造基本調査」平成14年

直近 1 年間に受けた教育訓練



21世紀職業財団「企業の女性活用と経営業績との関係に関する調査」平成15年

施策	具体的な施策	担当課
(1) 職業能力の向上と経済的自立に向けた支援	<p>①女性経営者、就職希望者への支援 女性の職業能力を向上させ、より適した職業をみつけるため、各種講座の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座の充実 起業講座   IT講座</li> <li>・ 各種貸付金の情報提供</li> <li>・ 就職希望者への情報提供</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>あなたができること ・ 講座の受講や情報の収集を心がけ職業能力を高めましょう</p> </div>	<p>商工課 商工課 商工課</p>